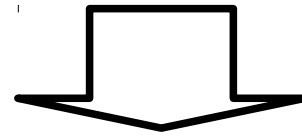
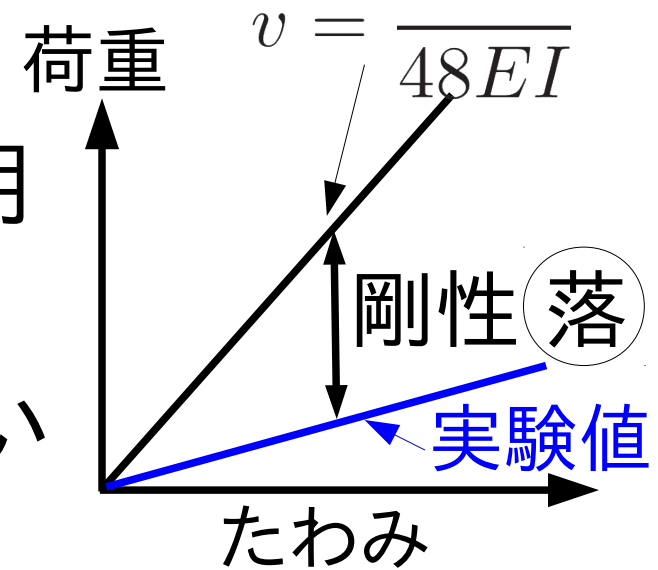


弾塑性モデルを用いた簡易接触解析



- ・環境負荷小
- ・施工が簡単
- ・応急橋として利用

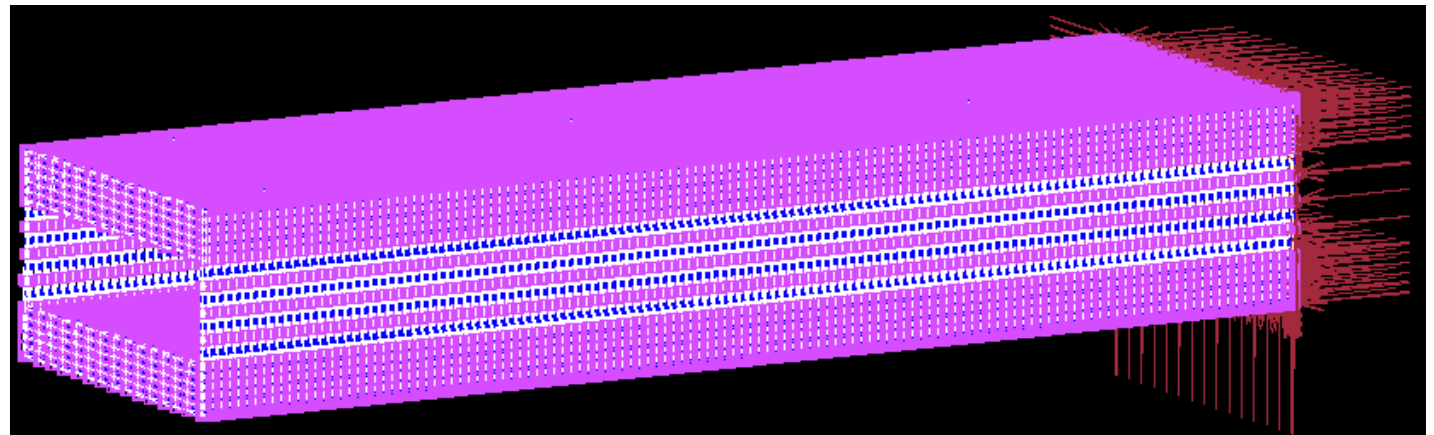
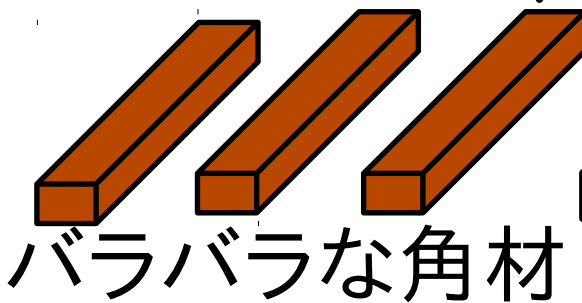
7511746 藤村政大
 Pl^3



せん断変形が大きい

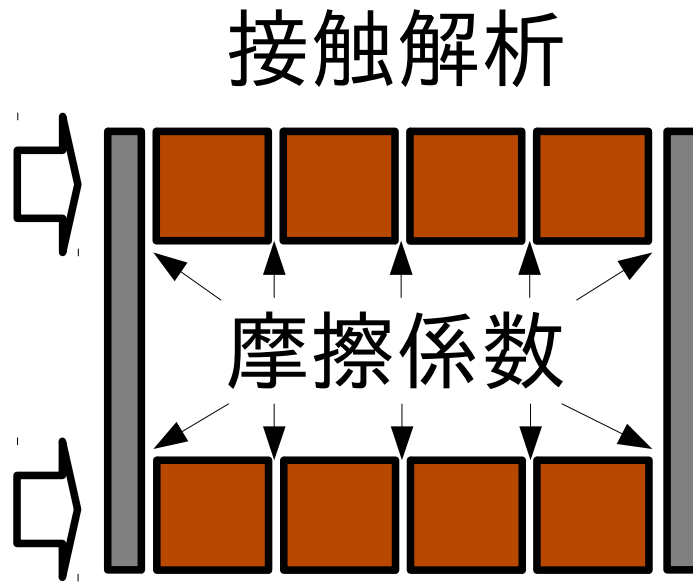
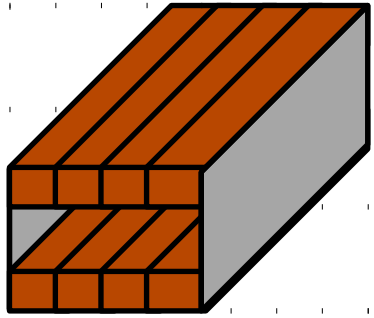


FEMで
モデル化

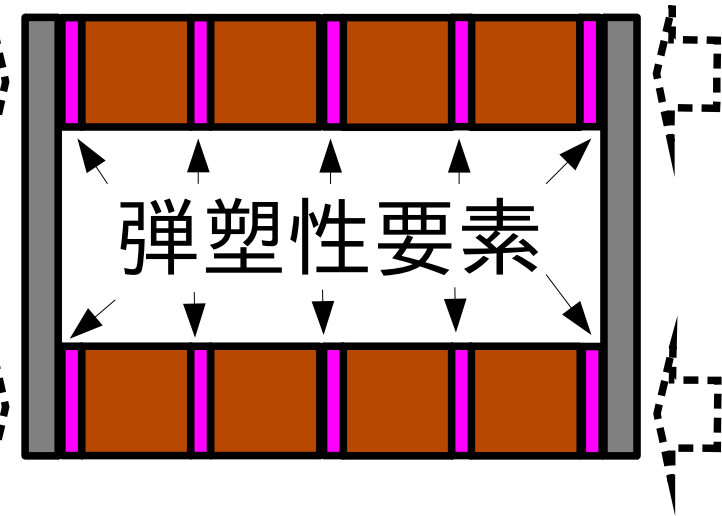


接触解析が必要...

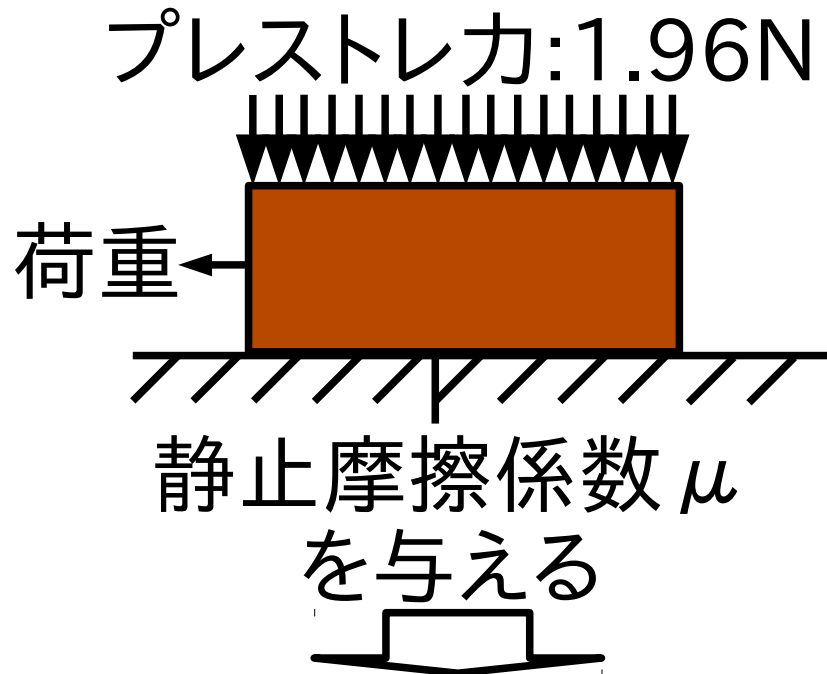
接触解析



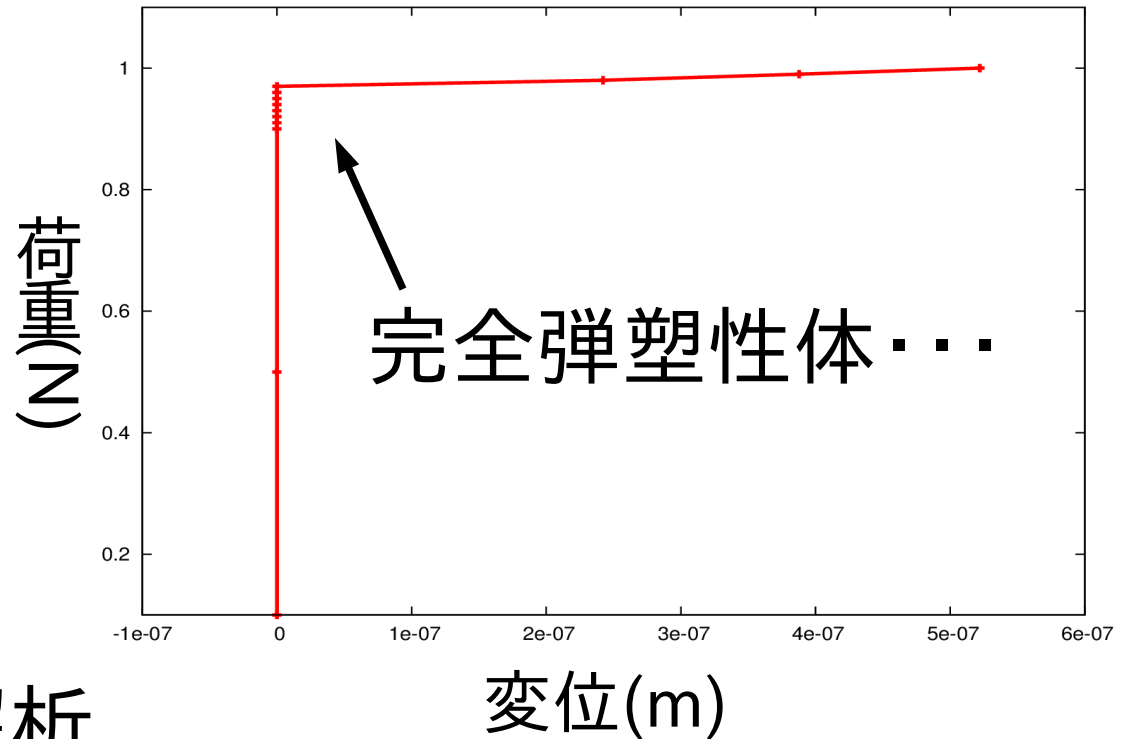
弾塑性要素



JISに基づいた摩擦試験

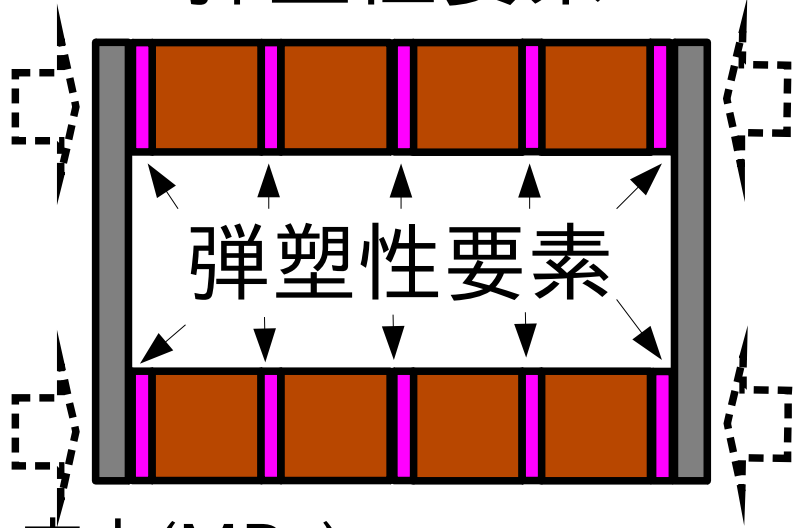


MSC Marc Mentatで解析

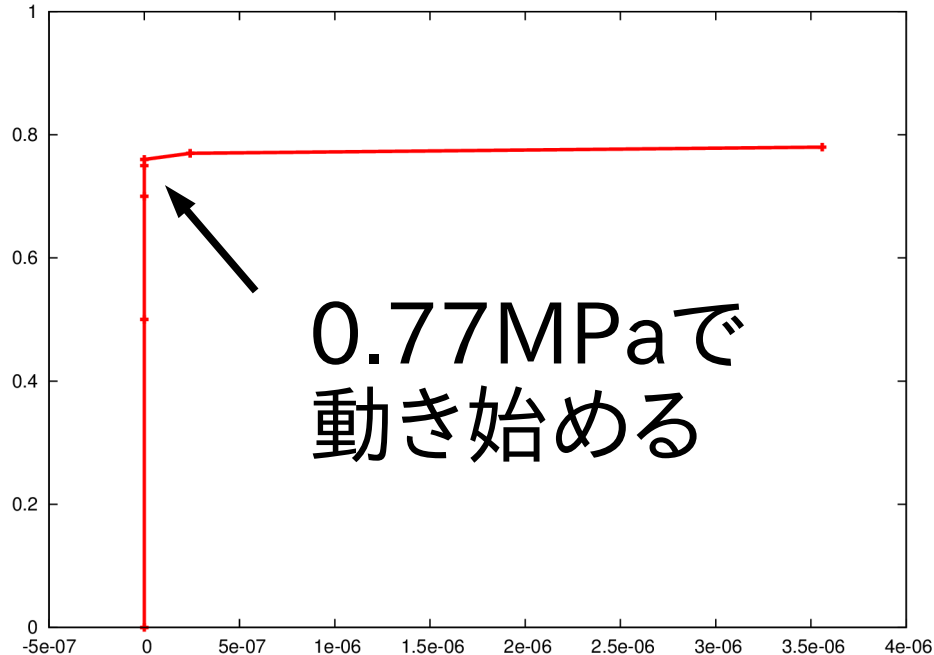


挟む材料の検討

弾塑性要素

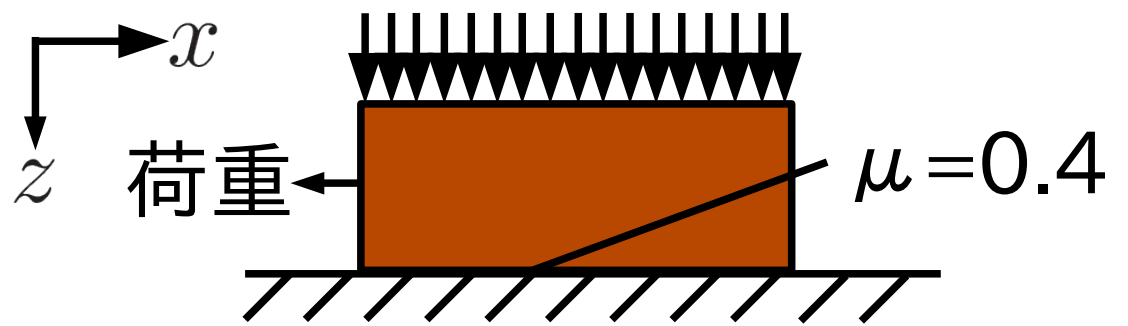


応力(MPa)



変位(m)

プレストレス力: 0.972MPa



プレストレス無視

卓越する応力: σ_{zx}

$$\sigma_{Mises} = \sqrt{3}\sigma_{zx}$$

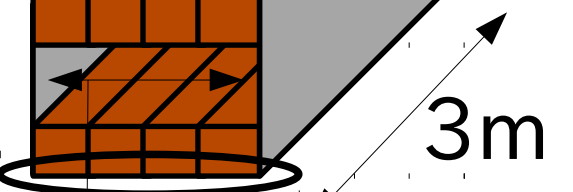
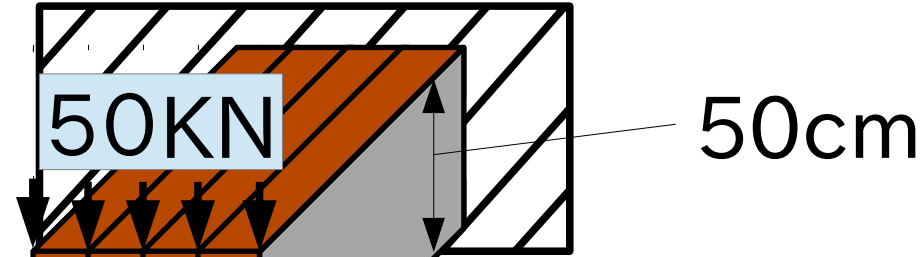
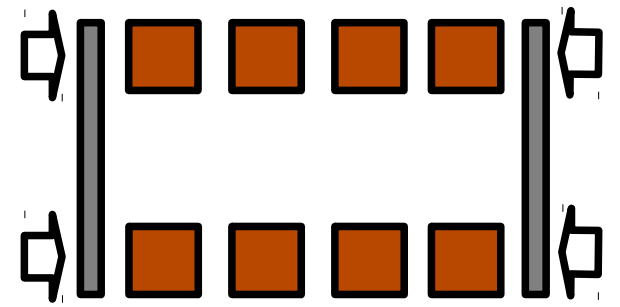
プレストレス考慮

卓越する応力: σ_{zx}, σ_{zz}

$$\ast \sigma_{zz} = \sigma_{PC}$$

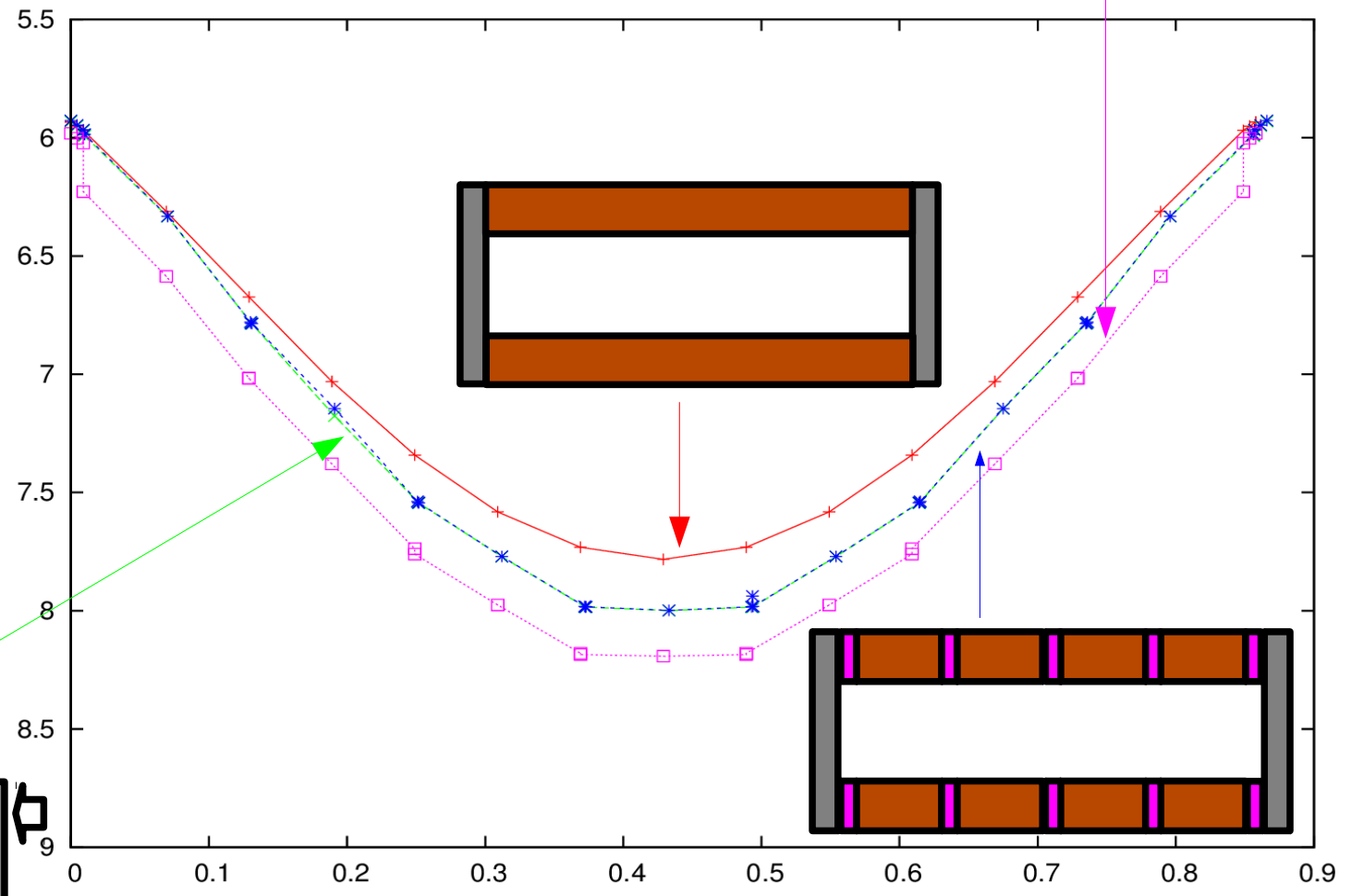
$$\sigma_{Mises} = \sqrt{\frac{3}{2}(\sigma_{zz}^2 + 2\sigma_{zx}^2)}$$

弾塑性要素を挟んだ場合

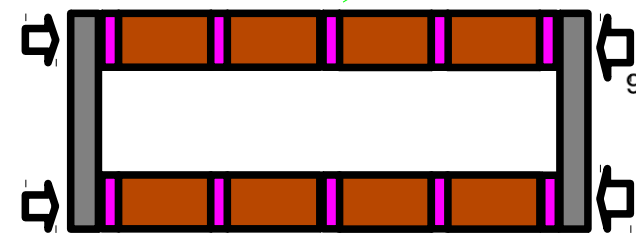


85.8cm

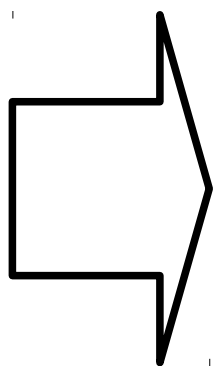
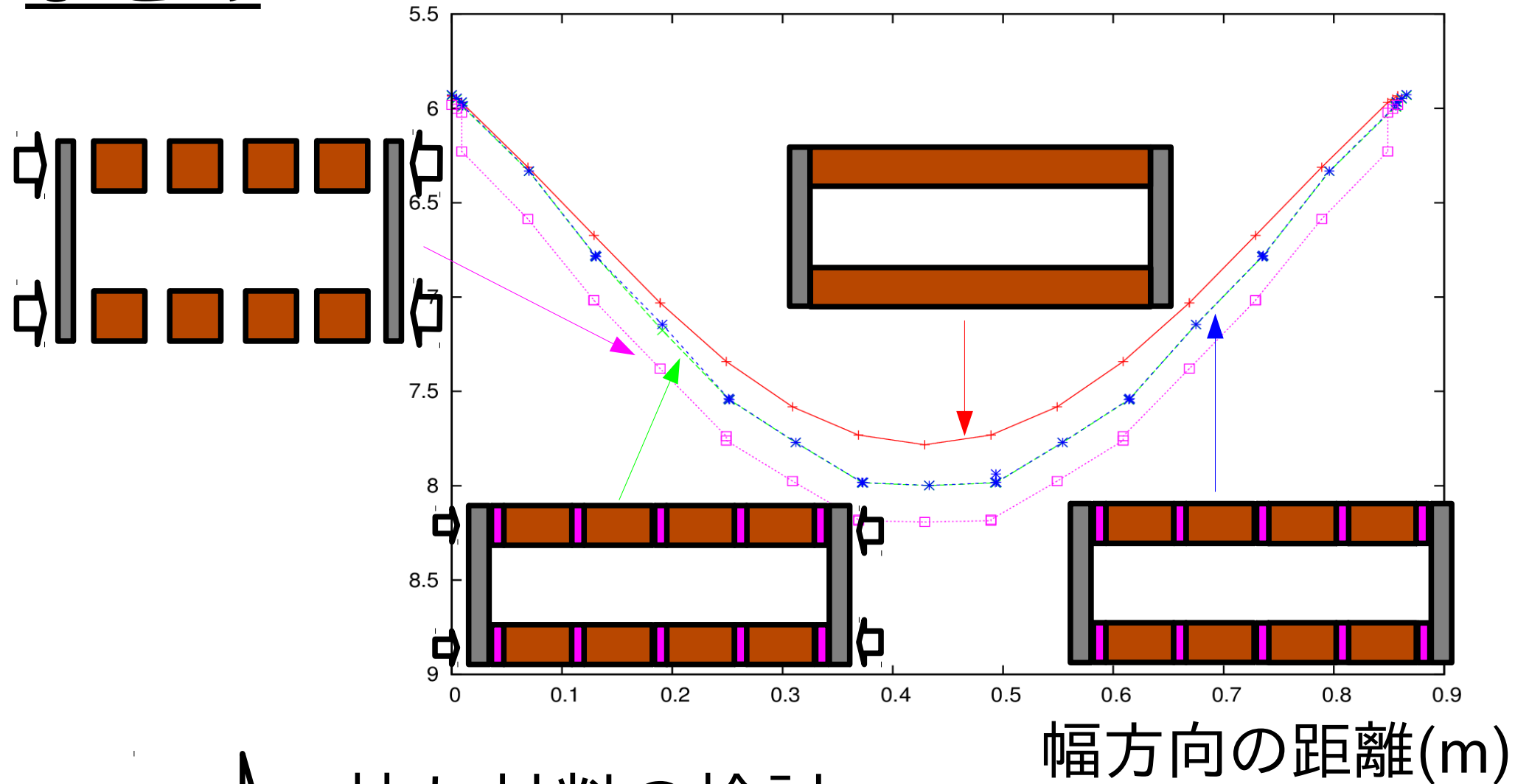
変位(mm)



幅方向の距離(m)



まとめ 変位(mm)



- ・挟む材料の検討
- ・降伏点の見直し
- ・他の解析ツールでも解析可能か...